

大館市定住自立圏

共生ビジョン

平成22年3月
(平成27年3月変更)
(平成29年3月変更)
(平成30年5月変更)
(令和2年3月変更)
(令和7年3月変更)

大館市

目 次

1．定住自立圏の名称	
(1) 定住自立圏の名称	1
2．圏域の現状	1
(1) 各地域の都市機能の集積状況	1
(2) 各地域の豊富な地域資源	2
3．圏域の将来像	3
4．定住自立圏共生ビジョンの期間	4
5．施策の体系	4
6．定住自立圏形成方針に基づき推進する具体的な取り組み	5
(1) 生活機能の強化に係る政策分野	5
ア 医療	5
(ア) 地域医療サービス体制の整備充実	5
(イ) 地域医療機能の高度化	6
(ウ) 救急医療体制の充実	7
イ 福祉	9
(ア) 高齢者・障がい者の生活環境づくりの推進	9
(イ) 子育て支援体制の強化	10
ウ 教育	11
(ア) 教育環境の充実	11
エ 産業振興	11
(ア) 農業者の確保と所得向上	11
(イ) 林業生産基盤の整備充実	13
(ウ) 企業誘致及び地元企業支援による雇用の場の確保	14
(エ) 大館曲げわっぱ、比内地鶏等地場産品の流通拡大支援	15
オ 環境	16
(ア) 木質バイオマスの利活用による新たな産業の創出	16
(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	17
ア 地域公共交通	17
(ア) 地域公共交通ネットワークの構築	17
イ 道路等の交通インフラの整備	18
(ア) 圏域内外を結ぶ道路ネットワークの整備充実	19

ウ 地域の生産者や消費者等の連携による地産地消	19
（ア）関係機関連携による学校給食等への地元食材導入の拡大	19
エ 地域内外の住民との交流・移住促進	19
（ア）多様な地域間交流・関係人口を創出する事業の推進	19
（イ）教育旅行誘致事業の推進	20
（ウ）観光振興による圏域内外の交流事業の推進	20
（3）圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野	21
ア 地域づくりの資する人材育成	21
（ア）まちづくりのリーダー養成支援	21
7．これまでの取組状況.....	21
8．政策分野別事業一覧表	23

1. 定住自立圏の名称

(1) 定住自立圏及び構成市町村の名称

大館市定住自立圏(合併1市圏域型:中心市 大館市)

2. 圏域の現状

(1) 各地域の都市機能の集積状況

圏域を構成する各地域における交通、福祉等の都市機能の集積状況は以下のとおりであります。

【大館地域】

	定住自立圏の目指すべき都市機能	施設名
交通	幹線道路	国道7号、国道103号、主要地方道大館十和田湖線、日本海沿岸東北自動車道(大館北～二井田真中)
	JR駅	JR大館駅、JR東大館駅、JR白沢駅、JR陣場駅、JR十二所駅、JR大滝温泉駅、JR沢尻駅、JR下川沿駅
	高速バス	大館 盛岡、大館 東京
	空港アクセスバス	大館 大館能代空港
医療・福祉	地域がん診療連携拠点病院	大館市立総合病院
	救急指定病院	大館市立総合病院、秋田労災病院
	地域周産期母子医療センター	大館市立総合病院
	災害拠点病院	大館市立総合病院
	自治体病院	大館市立総合病院
教育	福祉施設	秋田県北部老人福祉総合エリア、大館市総合福祉センター
	大学・大学校	秋田看護福祉大学、秋田職業能力開発短期大学校
	中高一貫校	県立大館国際情報学院中学校・高等学校
文化・スポーツ	高等学校	県立大館鳳鳴高等学校、県立大館桂桜高等学校
	文化ホール	ほくしか鹿鳴ホール(大館市民文化会館)
	図書館	栗盛記念図書館、花矢図書館
	スポーツ施設	長根山運動公園、花岡総合スポーツ公園、ニプロハチ公ドーム(大館樹海ドーム)、タクミアリーナ(大館樹海体育館)、地域体育館、高館公園テニスコート
行政	博物館	大館郷土博物館
	国	秋田地方法務局大館支局、大館税務署、大館労働基準監督署、東北地方整備局能代河川国道事務所大館国道出張所
	裁判所	秋田地方裁判所大館支部、秋田家庭裁判所大館支部、大館簡易裁判所
	県	大館保健所
産業	市	大館市役所本庁舎
	工業団地	大館工業団地、大館第二工業団地、二井田工業団地、花岡工業団地、花岡第二工業団地
商業	産業団地	釈迦内産業団地
	大規模商業施設	いとく大館ショッピングセンター、イオンスーパーセンター大館店、イオンタウン大館西、大館樹海モール

【比内地域】

	定住自立圏の目指すべき都市機能	施設名
交通	幹線道路	国道 285 号線、主要地方道比内田代線・比内大葛鹿角線
	J R 駅	JR 扇田駅
医療	自治体病院	大館市立扇田病院
福祉	福祉施設	大館市比内福祉保健総合センター
教育	養護学校	県立比内支援学校
文化・スポーツ	スポーツ施設	達子森野球場、比内体育館、扇田ふれあい公園テニスコート
	図書館	比内図書館
行政	市	大館市役所比内総合支所
産業	工業団地	新館工業団地、小森山ミニ工業団地

【田代地域】

	定住自立圏の目指すべき都市機能	施設名
交通	幹線道路	国道 7 号、主要地方道比内田代線
	J R 駅	JR 早口駅
福祉	福祉施設	大館市田代いきいきふれあいセンター
文化・スポーツ	スポーツ施設	田代野球場、田代体育館、田代スポーツ公園テニスコート
	図書館	田代図書館
行政	市	大館市役所田代総合支所
産業	工業団地	羽貫谷地工業団地、岩瀬工業団地

(2) 各地域の豊富な地域資源

各地域には、四季折々に多彩な表情が見られる自然や地域の伝統行事など固有の地域資源が存在します。

地域名	観光資源・祭り	伝統行事	特産品・食文化	その他
大館地域	<ul style="list-style-type: none"> 忠犬八チ公及び秋田犬 大館大文字まつり 本場大館きりたんぼまつり アメッコ市 	<ul style="list-style-type: none"> 大館囃子 	<ul style="list-style-type: none"> きりたんぼ 山の芋 枝豆 	<ul style="list-style-type: none"> 大館曲げわっぱ 秋田杉桶樽
比内地域	<ul style="list-style-type: none"> 比内とりの市 ジャジャシコ祭り 中野七夕 	<ul style="list-style-type: none"> 独鈷囃子 	<ul style="list-style-type: none"> 比内地鶏 とんぶり ホップ 葉タバコ 	
田代地域	<ul style="list-style-type: none"> 白神山系田代岳 大鮎の里ふるさと祭り 田代名産たけのこ祭り 五色湖まつり 	<ul style="list-style-type: none"> 代野番楽 蛭沢獅子踊り 山田獅子踊り 	<ul style="list-style-type: none"> 根曲がり竹たけのこ 	

3. 圏域の将来像

大館市定住自立圏では、構成する各地域が有する都市機能や多くの地域資源という地域特性と北東北3県の中心という立地条件など地域の持つ多彩な魅力を踏まえ、定住自立圏構想の考えに基づき「集約とネットワーク」による施策を展開し、「定住」するために必要な諸機能を確保するとともに、「自立」のための経済基盤や地域の誇りを培い、圏域全体としての魅力を高めていくため、圏域として次のような将来像を目指します。

将来像

「地域の多彩な魅力^{ちから}で未来を創るまち“おおだて”」

目標値

指標名	平成 27 年	令和 2 年	令和 12 年 (目標)	令和 27 年 (目標)
圏域人口	74,175 人	69,237 人	60,237 人	49,863 人
高齢化率	35.9%	39.2%	41.7%	44.1%



4. 定住自立圏共生ビジョンの期間

令和7年度から11年度までの5年間とする。
ただし、毎年度所要の変更を行うものとする。

5. 施策の体系

政策分野	施策区分	施策
(1)生活機能の強化	ア 医療	(ア)地域医療サービス体制の整備充実
		(イ)地域医療機能の高度化
		(ウ)救急医療体制の充実
	イ 福祉	(ア)高齢者・障がい者の生活環境づくりの推進
		(イ)子育て支援体制の強化
	ウ 教育	(ア)教育環境の充実
	エ 産業振興	(ア)農業者の確保と所得向上
		(イ)林業生産基盤の整備充実
		(ウ)企業誘致及び地元企業支援による雇用の場の確保
		(エ)大館曲げわっぱ、比内地鶏等地場産品の流通拡大支援
オ 環境	(ア)木質バイオマスの利活用による新たな産業の創出	
(2)結びつきやネットワークの強化	ア 地域公共交通	(ア)地域公共交通ネットワークの構築
	イ 道路等の交通インフラの整備	(ア)圏域内外を結ぶ道路ネットワークの整備充実
	ウ 地域の生産者や消費者等の連携による地産地消	(ア)関係機関連携による学校給食等への地元食材導入の拡大
	エ 地域内外の住民との交流・移住促進	(ア)多様な地域間交流・関係人口を創出する事業の推進
		(イ)教育旅行誘致事業の推進
(ウ)観光振興による圏域内外の交流の推進		
(3)圏域マネジメント能力の強化	ア 地域づくりに資する人材育成	(ア)まちづくりのリーダー養成支援

6. 定住自立圏形成方針に基づき推進する具体的な取り組み

(1) 生活機能の強化に係る政策分野

ア 医療

(ア) 地域医療サービス体制の整備充実

【形成方針】

地域医療の中核となる市立総合病院及び秋田労災病院と市立扇田病院及び圏域内の医療機関との効率的な機能分担を進めることにより、病病連携及び病診連携を推進し、地域医療サービス体制の整備充実を図る。

事業名	循環型医療連携事業					実施地域
事業概要	病診・病病連携を推進し地域医療サービス体制の充実を図るため、患者の基本情報、受診歴、処方・検査内容、画像（放射線・超音波）を登録し、共有できる「あきたハートフルネット」に参加する。					大館地域、比内地域、田代地域
成果	患者と病院・診療所との間で医療情報を共有し、迅速で適切な医療が可能となる。					
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計
	917	917	917	917	917	4,585
国県補助事業等の名称、補助率等 無し						
地域間の役割分担に係る基本的な考え方 病診連携の一環として、市立総合病院(大館地域)が「あきたハートフルネット」に参加するとともに、他の医療機関(大館地域、田代地域、比内地域)にも参加するよう働きかける。あわせて、患者の「あきたハートフルネット」への登録を推進する。						

事業名	夕やけ診療事業					実施地域
事業概要	市立扇田病院において、毎週月・木曜日の午後4時30分から午後6時00分までを受付時間とした外来診療を行い、日中に受診できない勤労者や学生等への利便性を図る。					大館地域、比内地域、田代地域
成果	二次医療機関である市立総合病院と、その他圏域内の医療機関との役割分担を明確化するとともに、かかりつけ医制度や紹介制度を推進し病病診連携等を図る。					
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計
	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	30,000
国県補助事業等の名称、補助率等 無し						
地域間の役割分担に係る基本的な考え方 比内地域の一次医療機関として、地域医療・在宅医療を推進するとともに、他地域の勤労者や学生等をも含めた受診の利便性の向上を推進する。						

事業名	在宅医療推進事業					実施地域
事業概要	市立総合病院は患者の退院への不安を取り除くことや在宅医療への貢献を目的として訪問看護事業を運営する。一次医療機関である市立扇田病院において、在宅療養支援地域密着型の病院としての役割を果たすため、退院前からの相談体制と訪問診療及び訪問看護の充実を図る。					大館地域、比内地域、田代地域
成果	退院前からの相談支援を綿密に行い、退院後は訪問診療、訪問看護を提供することで、高齢の患者が可能な限り住み慣れた地域で在宅療養できるようになる。					
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計
	73,305	73,305	73,305	73,305	73,305	366,525
国県補助事業等の名称、補助率等 無し						
地域間の役割分担に係る基本的な考え方 在宅医療、在宅療養を支援する体制を構築し、支援する。						

(1) 地域医療機能の高度化

【形成方針】
市立総合病院の医療機器の更新整備や医師・看護師など医療スタッフの充実を図り、地域医療機能の高度化を推進する。また、地理的条件及び交通事情等社会的条件による地域格差のない医療サービス体制実現のため、予約診療の拡大を図る。

事業名	市立総合病院医療機器整備事業					実施地域
事業概要	市立総合病院において、地域の二次医療機関として質の高い医療を提供するため、計画的に医療機器を整備する。					大館地域、比内地域、田代地域
成果	圏域の中核病院である市立総合病院の医療機器の高度化することによって、圏域全体の医療機能向上に繋がる。					
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計
	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	600,000
国県補助事業等の名称、補助率等 地域医療介護総合確保基金事業費補助金（補助率は採択された事業ごとに決定） 病院企業債 100%						
地域間の役割分担に係る基本的な考え方 大館地域（市立総合病院）においては、二次医療機関としての機能維持を図るため計画的に医療機器整備を行い、比内及び田代地域においては各医療機関や市民へのその医療機能についての情報提供に努める。						

(ウ) 救急医療体制の充実

【形成方針】

市立総合病院地域救命救急センターや大館北秋田医師会及び秋田県薬剤師会大館北秋田支部との連携による大館市休日夜間急患センターの運営のほか、救急救命士の養成などにより、救急医療体制の充実を図る。

事業名	大館市休日夜間急患センター運営事業					実施地域
事業概要	<p>休日や夜間における救急医療体制を確保するため、大館北秋田医師会及び秋田県薬剤師会大館北秋田支部と連携し、大館市休日夜間急患センターを運営する。</p>					大館地域、比内地域、田代地域
成果	<p>各医療機関の負担が平準化されるとともに、適正な機能分担による休日の診療体制が維持される。</p>					
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計
	45,713	45,713	45,713	45,713	45,713	228,565
国県補助事業等の名称、補助率等	無し					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	<p>大館地域においては、大館北秋田医師会及び秋田県薬剤師会大館北秋田支部（旧大館北秋薬剤師会）と連携し、大館市休日夜間急患センターを運営し、比内及び田代地域においては各医療機関を通じて大館市休日夜間急患センターに関する情報提供を行い、利活用を促進する。</p>					



市立総合病院地域救命救急センター

事業名	救急救命士養成事業及び高規格救急自動車整備事業					実施地域
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 救急高度化推進計画に基づき、救急救命士の養成及び高規格救急自動車の整備を計画的に推進する。 市民を対象とした救急救命講習の開催。 					大館地域、比内地域、田代地域
成果 高規格救急自動車1台に救急救命士2名を乗車させる体制が構築され、更なる救命率の向上や予後悪化防止が図られる。						
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計
	49,477	2,750	2,750	2,750	2,750	60,477
国県補助事業等の名称、補助率等 緊急消防援助隊設備整備費補助事業 補助率：基準額の1/2						
地域間の役割分担に係る基本的な考え方 救急高度化推進計画に基づき、救急救命士の養成や全消防職員が救急隊員の資格取得を目指し、高規格救急自動車への隊員4名乗車体制やP A連携(消防隊(Pumper)と救急隊(Ambulance)の連携)を行い、救命率の向上を図る。						

事業名	市立総合病院地域救命救急センター運営事業					実施地域
事業概要	総合病院の救命救急医療機能を強化するため設置した「地域救命救急センター」について、24時間体制での運営を行う。					大館地域、比内地域、田代地域
成果 地域救命救急センターの運営体制の構築により、複数の緊急性の高い疾患患者の受入れや、高度な専門医療の地域内完結率の向上が図られる。						
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計
	7,500	7,700	7,900	8,100	8,300	39,500
国県補助事業等の名称、補助率等 地域救命救急センター運営費補助金 2/3						
地域間の役割分担に係る基本的な考え方 高度な専門医療が可能となり、県北医療圏からの青森県の津軽地域保健医療圏へ流出している患者の治療が可能となり、患者の移動に伴う負担等の軽減に繋がる。						

イ 福祉

(7) 高齢者・障がい者の生活環境づくりの推進

【形成方針】

大館市介護保険事業計画及び高齢者福祉計画並びに大館市障害者計画、障害福祉計画・障害児福祉計画に基づく高齢者及び障がい者のための福祉施設の整備並びに日常生活への各種支援事業等の実施により、高齢者及び障がい者、障がい児が安心して自立した生活ができる環境づくりを推進する。

事業名	地域密着型サービス施設等整備事業					実施地域
事業概要	各地域において介護保険施設の整備を行う事業者に対し建設費等を支援する。					大館地域、比内地域、田代地域
成果	認知症高齢者が住み慣れた地域で安心して自立した生活が可能となる。					
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計
	-	-	-	-	-	-
国県補助事業等の名称、補助率等						
無し						
地域間の役割分担に係る基本的な考え方						
施設整備が決定された地域においては、介護保険施設の建設費等を支援し、他地域においては各地域包括支援センター等を通じて当該施設に関する情報提供を行い、入居待機者の解消を図る。						

事業名	障害者福祉施設整備事業					実施地域
事業概要	障がいのある人の地域生活への移行の促進や支援のため、グループホーム等の整備を行う。 ・グループホームの整備 ・重症心身障害児・者に対応した多機能型事業所の整備 ・生活介護や就労継続支援等日中活動事業所の整備					大館地域、比内地域、田代地域
成果	障がい者が、住み慣れた地域での地域移行ができ、安心して自立した生活が可能になる。					
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計
	-	-	-	-	-	-
国県補助事業等の名称、補助率等						
社会福祉施設等施設整備費補助金(国 2/3 県 1/3) * 補助基準額有						
地域間の役割分担に係る基本的な考え方						
障がいのあるかたが地域で安心して生活するため、緊急時の対応や関係機関への連絡機能などを担う地域生活支援拠点等事業を設置し、基幹相談支援センターを中心として相談支援事業所と連携しながら、緊急時の対応や相談内容に応じた必要なサービスのコーディネートを行う。						

(1) 子育て支援体制の強化

【形成方針】

大館市子ども・子育て支援事業計画に基づき、ファミリーサポートセンターを核とした子育てネットワークを構築するなど、子どもを安心して生み育てられる環境づくりと支援体制の強化を図る。

事業名	子育てネットワーク構築事業						実施地域
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・子育ての相互援助活動を実施するためのファミリーサポートセンターの開設。 ・親子が集まり、市民との交流の場となる子育て支援拠点の設置。 ・各保育園と連携した子育て支援センターの運営。 						大館地域、比内地域、田代地域
成果	仕事と育児の両立が図られるほか、子育てに対する不安解消が図られる。						
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計	
	23,250	23,250	23,250	23,250	23,250	116,250	
国県補助事業等の名称、補助率等	H27～ 子ども・子育て支援交付金 国 1/3 市町村子ども・子育て支援事業費補助金 県 1/3 R3～ 重層的支援体制整備事業交付金 国 1/3 県 1/3						
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	大館地域においては、ファミリーサポートセンターや核となる子育て支援拠点などを設置し、比内及び田代地域においては各保育園などを通じて当該施設に関する利用状況、利用案内などの情報提供を行い、利活用を促進する。						



ファミリー・サポート・センター託児

ウ 教育

(7) 教育環境の充実

【形成方針】

スクールカウンセラー事業や安全安心な通学方法の確保などにより教育環境の充実に目指す。

事業名	スクールカウンセラー派遣事業					実施地域
事業概要	児童・生徒へのカウンセリング、教職員・保護者に対する指導・助言を行うため、市内小中学校に対し、必要に応じスクールカウンセラーを派遣する。					大館地域、比内地域、田代地域
成果	児童生徒や保護者がスクールカウンセラーとの面談等を通じて、適切なアドバイスを得ることによって、引きこもりや不登校等の問題行動が改善される。					
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計
	4,363	4,363	4,363	4,363	4,363	21,815
国県補助事業等の名称、補助率等	無し					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	大館、比内及び田代の各地域にある小中学校にスクールカウンセラーを派遣し、圏域全体で児童生徒の引きこもりや不登校等の問題解決を図る。					

エ 産業振興

(7) 農業者の確保と所得向上

【形成方針】

技術や知識を継承できる仕組みづくりや研修の充実を図るほか、新規就農者であっても即戦力として農作業ができるようスマート農業機器の導入を推進する。また、付加価値の向上や販路を開拓し、所得向上を図り、「稼げる農業」を目指す。

事業名	大館市農業省力化推進事業					実施地域
事業概要	農業の担い手不足や農業者の高齢化に伴う労働力不足に対応するため、作業効率の向上や補完を目的とした省力化やスマート農業機器導入の支援を行う。					大館地域、比内地域、田代地域
成果	労働力不足の軽減や生産性の向上が図られる。					
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計
	15,000	20,000	20,000	20,000	20,000	95,000
国県補助事業等の名称、補助率等	無し					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	農業者の労働力不足軽減や生産性の向上により、農地の有効利用を図る。					

事業名	小規模農業者継続支援事業						実施地域
事業概要	農地の作付けや維持管理を支える小規模農業者に対し、小農業機械やソフトウェアの導入や更新を支援することにより、農業経営の継続を図り、離農や農地荒廃を抑制する。						大館地域、比内地域、田代地域
成果 離農や農地荒廃の抑制が図られる。							
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計	
	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	25,000	
国県補助事業等の名称、補助率等 無し							
地域間の役割分担に係る基本的な考え方 農業者の減少が顕著な中山間地の農地荒廃を抑制する。							

事業名	大館市水稲省力化実証栽培						実施地域
事業概要	新たな水稲栽培技術を確立し、作業の省力化を図るため、菌根菌を活用した節水型水稲直播栽培や、ドローンを活用した直播栽培を行う実証圃を設置する。						大館地域、比内地域、田代地域
成果 労働力不足の軽減や生産性の向上が図られる。							
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計	
	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	40,000	
国県補助事業等の名称、補助率等 無し							
地域間の役割分担に係る基本的な考え方 農地の有効利用を図るほか、農地荒廃の抑制。							

事業名	比内地鶏プロモーション事業						実施地域
事業概要	日本三大美味鶏の一つに数えられる比内地鶏の付加価値を向上させるほか、現状、廃棄されているオスの比内地鶏を新たな銘柄鶏として開発することで養鶏農業者の所得向上を図る。						大館地域、比内地域、田代地域
成果 新たな銘柄鶏の開発による養鶏農業者の所得向上							
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計	
	2,495	10,000	5,000	5,000	5,000	27,495	
国県補助事業等の名称、補助率等 無し							
地域間の役割分担に係る基本的な考え方 比内地鶏と新たな銘柄鶏の相乗効果による付加価値の向上。							

事業名	農産物輸出プロモーション事業					実施地域
事業概要	大館市産の農産物や加工品について、海外マーケットに対しプロモーションを実施し、海外消費者及び事業者からのニーズを探り、新たな販路開拓を図る。					大館地域、比内地域、田代地域
成果	海外人口の増加により、魅力的で不可欠なマーケットとして農産物の新たな販路開拓を可能とし、農業所得の向上につながる。					
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計
	2,780	4,000	4,000	3,000	3,000	16,780
国県補助事業等の名称、補助率等	無し					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	市内全域(米、加工品等、ブランディング)、比内地域(とんぶり、加工品等)、田代地域(加工品等)					

(1) 林業生産基盤の整備充実

【形成方針】
林地内の効率的な路網整備や高能率機械化作業による低コスト化を図るとともに、地元産材の需要拡大に向け公共事業等への積極的な利用を促進し、林業の活性化を図る。

事業名	大館市森林整備事業					実施地域
事業概要	間伐等森林整備と一体的に整備する森林作業道開設経費の一部を補助し、森林所有者の負担軽減を図る。 森林作業道延長 約 37,000m (R 元 ~ 6)					大館地域、比内地域、田代地域
成果	森林の健全な育成が図られるとともに、森林の持つ公益的機能の発揮を図ることができる。					
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計
	882	4,000	4,000	4,000	4,000	16,882
国県補助事業等の名称、補助率等	無し					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	健全な森林育成により、比内及び田代地域が有する素材供給機能が強化される。(大館地域は、圏域の林業生産機能を有する。)					

事業名	市有林主間伐事業					実施地域
事業概要	地球温暖化防止に係る森林吸収源対策を着実に実行するため、市有財産としてこれまで管理してきた市有林について、間伐を適切に実施し、適切な主伐・再造林により、森林資源を有効にしつつ、人工林の齢級構成の平準化を図る。					大館地域、比内地域、田代地域
成果 健全な森林の育成による森林の多面的機能の向上と豊富な森林資源の有効活用						
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計
	71,104	137,300	146,100	45,000	99,200	498,704
国県補助事業等の名称、補助率等 森林環境保全直接支援事業（国県：68％） 林業成長産業化総合対策事業費補助金（国：定額単価と間接費相当の1/2と実行経費、いずれか低い額） 豊かな里山林整備事業費補助金（県：10/10）						
地域間の役割分担に係る基本的な考え方 伐採等事業の実施は、林業事業者等への請負や委託により計画的・安定的な事業発注に努め、各地域の林業事業者育成を図るとともに、製材・原木市場等の木材需要者への安定供給を図る。						

(ウ) 企業誘致及び地元企業支援による雇用の場の確保

【形成方針】 地域経済を支える地元企業の経営基盤強化のため各種支援制度の充実及び積極的な企業誘致に努めるとともに、企業へのDX・GX支援の取り組みを推し進め、雇用の場の確保を図る。
--

事業名	企業誘致促進事業					実施地域
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な首都圏訪問や誘致済企業を介した誘致企業の開拓 医療系、リサイクル系企業を対象とした意向調査 遊休農地の利活用による畜産関連企業の誘致 工場等設置促進条例に基づく誘致企業への優遇措置 優秀な人材の育成 					大館地域、比内地域、田代地域
成果 雇用の場の拡大による正規雇用増						
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計
	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	35,000
国県補助事業等の名称、補助率等 無し						
地域間の役割分担に係る基本的な考え方 大館地域においては、産業基盤の中核として、医療系企業・リサイクル企業に続く将来性ある新規の企業立地を図り、比内及び田代地域においては豊かな自然に囲まれ、広い面積を有する優位性を生かし、畜産関連企業の誘致を促進する。						

事業名	中小事業者経営強化・革新事業（DX・GX推進事業）					実施地域
事業概要	<p>原油価格、物価高騰が長期化する中、利益率が減少している中小事業者が行う下記の取組みに対し、補助金交付による支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務の効率化、人手不足の解消、生産量の増大や生産速度の向上を図るためのデジタルトランスフォーメーション（DX）の導入 ・エネルギーコスト負担減につながる生産設備の転換、事業所改修等のグリーントランスフォーメーション（GX）の実施 					大館地域、比内地域、田代地域
成果	中小事業者の生産性と収益性を高め、エネルギーコスト削減及び脱炭素化を支援することで、経営基盤の強靱化を図る。					
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計
	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000
国県補助事業等の名称、補助率等 無し（ R 7 は重点支援地方交付金を財源として充当 10/10）						
地域間の役割分担に係る基本的な考え方 大館、比内及び田代の各地域の産業特性を生かし、圏域の中小事業者の経営革新を図る。						

(I) 大館曲げわっぱ、比内地鶏等地場産品の流通拡大支援

【形成方針】 大館曲げわっぱや比内地鶏、きりたんぼ等の地場産品を一堂に集め、イベントにおいて展示・販売や観光・物産に関する情報提供を行い、首都圏をはじめ県内外でのPRに努め、地場産品の販路拡大を図る。
--

事業名	首都圏物産展事業					実施地域
事業概要	<p>大館市物産協会及び秋田名物本場大館きりたんぼ協会、市内業者等と協力し、首都圏イベント等に大館曲げわっぱ、きりたんぼ、比内地鶏など地場産品を展示販売する。</p>					大館地域、比内地域、田代地域
成果	大消費地である首都圏において、地場産品の展示販売をすることにより、新たな販路拡大・需要拡大を図る。					
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計
	1,850	1,850	1,850	1,850	1,850	9,250
国県補助事業等の名称、補助率等 無し						
地域間の役割分担に係る基本的な考え方 各地域が特有の地場産品(大館地域は、きりたんぼ・大館曲げわっぱ、比内地域は、比内地鶏、とんぶり、田代地域は根曲がり竹たけのこなど)の振興に努めるとともに、販路拡大については合同で実施する。						

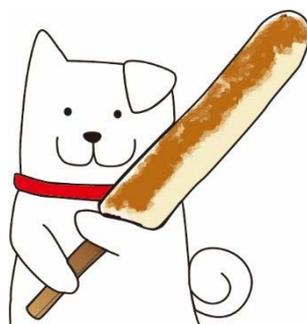
オ 環境

(ア) 木質バイオマスの利活用による新たな産業の創出

【形成方針】

大館市バイオマスタウン構想に基づき、公共施設や一般家庭へのペレット燃焼機器の導入を図るとともに、間伐材などをペレット燃料化するなど、官民一体となって木質バイオマスの利活用を促進し、新たな産業の創出を目指す。

事業名	木質バイオマス利活用事業					実施地域
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設へのペレットボイラー、ペレットストーブの導入 ・一般家庭へのペレットストーブ普及啓蒙 ・地元ペレット工場への原料供給支援 ・比内、田代地域の間伐等促進によるペレット燃料の原料となる間伐材の確保を図る。 					大館地域、比内地域、田代地域
成果	木質バイオマス機器の普及により、間伐材の利用促進による温室効果ガスの削減と森林保全に資するとともに、林業への雇用拡大が図られる。					
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計
	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000
国県補助事業等の名称、補助率等	無し					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	間伐材等の排出により、比内及び田代地域についてはペレット燃料の原料供給機能を担い、大館地域については地元ペレット工場への間伐材、残端材など原料の供給支援を行うことによりペレット燃料の生産機能を維持する。					



(2) 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

ア 地域公共交通

(ア) 地域公共交通ネットワークの構築

【形成方針】

圏域における公共交通機関の課題を検証しながら、路線バス、コミュニティバス、乗合タクシー、A I オンデマンド交通その他の各地域の実情に即した効率的で利用しやすい交通手段による地域公共交通ネットワークを構築する。

事業名	大館市地域公共交通ネットワーク構築事業						実施地域
事業概要	<p>公共交通を軸とした観光振興やまちづくり等も視野に入れた検証を行い、より利用しやすい公共交通ネットワークの環境整備、より分かり易い情報提供などを実施し、利用者の増進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域座談会の開催と利用促進事業 P R ・mobi や大館駅整備、スクールバス合理化等の変化に合わせたバス路線の統合再編 ・分かり易い利用者への情報提供 ・バス空白地区や交通不便地区へ多様な交通手段の連携 ・自動運転技術などの未来技術を活用した地域課題の解決 ・市の観光振興やまちづくり等と連携した利用促進活動 						大館地域、比内地域、田代地域
成果	<p>通院、通学、買い物、観光等一人一人の利用目的に適う公共交通サービスが提供可能となるほか、農山村地域において交通弱者の足を確保することが可能となる。さらには、観光振興やまちづくり等、地域活性化の起爆剤として利用できる。</p>						
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計	
	354,102	354,102	354,102	354,102	354,102	1,770,510	
国県補助事業等の名称、補助率等	<p>【国庫補助制度】地域公共交通確保維持改善事業</p> <p>○地域間幹線系統確保維持費補助金（地域間幹線系統路線） 補助率 国 1/2 県 1/2 市（平均乗車密度 5 人未満によるカット分）</p> <p>○地域内フィーダー系統確保維持費補助金（市内完結路線） 補助率 国・県合算 4/8（限度額あり） 市 3/8 事業者 1/8</p> <p>【県単補助】生活路線維持事業</p> <p>○生活バス路線等維持費補助金 補助率 平均乗車密度 5 人以上かつ 1 日当たり運行回数 3 回以上 県 1/2 市町村 1/2 " 3~5 人 " 県 3/8 市町村 3/8 事業者 2/8</p> <p>○マイタウン・バス運行費等補助金（代替バス運行） 補助率 平均乗車密度 1 人以上 3 人未満 県 1/2 市町村 1/2 実態乗車密度 1 人以上かつ平均乗車密度 1 人未満 県 1/4 市町村 3/4</p>						
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	<p>地域の実情に即した効率的で利用しやすい交通手段を実現することにより、圏域全体として利便性のよい地域公共交通ネットワーク化が図られる。</p>						

イ 道路等の交通インフラの整備

(7) 圏域内外を結ぶ道路ネットワークの整備充実

【形成方針】

必要な幹線道路、生活道路について計画的な整備や機能維持に努め、市民生活、産業及び経済活動を支える道路ネットワークの整備・充実を図る。

事業名	社会資本整備総合交付金事業					実施地域
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・圏域主要地間のネットワークを構築し、高規格道路とのアクセス向上や、企業立地及び地域産業との連携支援を進め地域活性化を図り、安全・安心な通行確保を図る。 ・損傷の著しい市道について、計画的に補修工事を実施する。 ・老朽化等により改善が必要な橋梁を調査し、補修工事を実施する。 					大館地域、比内地域、田代地域
成果	拠点施設への利便性が向上するほか、安全な交通環境が維持される。					
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計
	550,000	550,000	550,000	550,000	550,000	2,750,000
国県補助事業等の名称、補助率等						
社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金						
地域間の役割分担に係る基本的な考え方						
大館、比内及び田代の各地域の幹線道路、生活道路等を整備・機能維持することにより、圏域全体として道路ネットワークを構築する。						

ウ 地域の生産者や消費者等の連携による地産地消

(7) 関係機関連携による学校給食等への地元食材導入の拡大

【形成方針】

食の安全確保及び農業振興のため、関係機関等と連携し、学校給食等に地元食材を積極的に導入するなど、地産地消の拡大を図る。

事業名	学校給食地産地消導入事業					実施地域
事業概要	関係機関等と連携し、各地域の特色を生かした地元食材の学校給食への提供を維持拡大する。					大館地域、比内地域、田代地域
成果	新鮮な地元食材を学校給食で活用することで、児童・生徒に食育の場を提供するとともに、地場産業の振興を促進する。					
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計
	-	-	-	-	-	-
国県補助事業等の名称、補助率等	無し					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	大館、比内及び田代の各地域の特色を生かした地元食材を学校給食に提供する。					

エ 地域内外の住民との交流・移住促進

(7) 多様な地域間交流・関係人口を創出する事業の推進

【形成方針】

自治体間交流を推進し、本市の自然や文化などの魅力の発信や体験を通じて新たな人の流れを創出する。

事業名	渋谷・大館交流の絆ふるさとづくり事業					実施地域
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・サマースクール事業 ・渋谷・大館交流の絆事業 ・ウィンタースクール事業 上記事業について、当市の自然、文化、地域住民との交流、農業体験など様々なコンテンツを通じた魅力を感じてもらう。					大館地域、比内地域、田代地域
成果	自然と文化に触れることで、豊かな人間性を育む。また、当市の児童には教育の一環としておもてなしの心を醸成することで、ふるさとの良さを再発見する機会とする。					
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計
	6,756	6,756	6,756	6,756	6,756	33,780
国県補助事業等の名称、補助率等	無し					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	大館、比内及び田代の各地域の児童と渋谷区の児童とが交流できる場を提供する。					

(イ) 教育旅行誘致事業の推進

【形成方針】

秋田県観光連盟や他市町村と連携して北海道や東京圏から教育旅行を誘致し、きりたんぼづくり体験や農業体験などを通じて大館への関心を高め、交流人口の拡大を図る。

事業名	教育旅行誘致事業					実施地域
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ F A Mツアー受入の実施 ・ 教育旅行誘致キャンペーンの実施 ・ 体験メニューの作成 ・ 都市圏での PR 事業 					大館地域、比内地域、田代地域
成果	都市と農村の交流人口が増加し、地域活性化が図られる。					
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計
	853	853	853	853	853	4,265
国県補助事業等の名称、補助率等	無し					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	大館、比内及び田代の各地域の特色を生かした体験事業を支援する。					

(ウ) 観光振興による圏域内外の交流の推進

【形成方針】

北東北の中心という立地環境や高速道路ネットワーク、充実した観光資源を活かした広域観光の滞在拠点化を図る。

事業名	きりたんぼまつり、比内とりの市、たけのこまつり開催事業					実施地域
事業概要	<p>実行委員会に参画し、各まつりの開催を通じて、大館の特産である“きりたんぼ”“比内地鶏”“根曲がり竹たけのこ”を広く市民や観光客等に向けて発信する。</p>					大館地域、比内地域、田代地域
成果	各地域の地場産品などを市内外にアピールするとともに、観光客の増加を図り、圏域全体の活性化を図る。					
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計
	12,300	12,300	12,300	12,300	12,300	61,500
国県補助事業等の名称、補助率等	無し					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	大館、比内及び田代の各地域の地域資源を活用した体験型・参加型観光イベントの充実を図る。					

(3) 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

ア 地域づくりに資する人材育成

ア) まちづくりのリーダー養成支援

【形成方針】

文化財の保存、郷土芸能等の伝承活動及びまちづくり団体の活動への支援を通じて、地域づくりのリーダーとなるべき人材の育成を図る。

事業名	大館市郷土芸能保存支援事業					実施地域
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・大館市郷土芸能保存協会(大館地域のほか、田代地域の保存会が加盟)、扇田民芸振興会、独鈷囃子保存会など地域の伝統文化の保存、伝承活動を実施している団体への運営費の一部補助。 ・各種行事、祭りなどへの出演機会の提供。 					大館地域、比内地域、田代地域
成果	各保存会活動への青少年等の参加促進により、地域づくりのリーダーとなるべき人材育成に繋がる。					
事業費(千円)	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	計
	200	200	200	200	200	1,000
国県補助事業等の名称、補助率等	無し					
地域間の役割分担に係る基本的な考え方	大館、比内及び田代の各地域に受け継がれている伝統文化の保存伝承を図る。					

7. これまでの取組状況

平成 21 年 6 月 23 日	第 1 回策定委員会 開催 ・定住自立圏構想制度概要について ・大館市定住自立圏中心市宣言(案)について 他
平成 21 年 7 月 2 日	第 1 回専門部会 開催 ・定住自立圏構想制度概要について ・大館市定住自立圏中心市宣言(案)について ・具体的な取り組み事項(案)について 他
平成 21 年 8 月 5 日	第 2 回専門部会 開催 ・具体的な取り組み事項(案)について 第 2 回策定委員会 開催 ・大館市定住自立圏中心市宣言書(案)について
平成 21 年 8 月 28 日	第 3 回策定委員会 開催(書面) ・大館市定住自立圏形成方針(案)について
平成 21 年 9 月 1 日	大館市定住自立圏中心市宣言 公表(大館市議会 9 月定例会)

平成 21 年 12 月 17 日	大館市定住自立圏形成方針 議決(大館市議会 12 月定例会)
平成 21 年 12 月 22 日	第 4 回策定委員会 開催 ・大館市定住自立圏共生ビジョン(素案)について
平成 22 年 1 月 19 日	第 1 回大館市定住自立圏圏域共生ビジョン懇談会 開催
平成 22 年 1 月 22 日	パブリックコメント(～2 月 10 日)
平成 22 年 2 月 18 日	第 2 回大館市定住自立圏圏域共生ビジョン懇談会 開催
平成 22 年 3 月中旬	第 5 回策定委員会 開催 ・大館市定住自立圏共生ビジョン(案)について
平成 22 年 3 月下旬	大館市定住自立圏共生ビジョン 公表
平成 27 年 1 月 19 日	第 3 回大館市定住自立圏圏域共生ビジョン懇談会 開催
平成 27 年 3 月 20 日	大館市定住自立圏共生ビジョンの変更の公表
平成 29 年 3 月 31 日	大館市定住自立圏共生ビジョンの成果指標等の公表
平成 30 年 5 月 18 日	大館市定住自立圏共生ビジョンの変更の公表
令和 2 年 4 月 1 日	大館市定住自立圏共生ビジョンの変更の公表
令和 6 年 12 月 12 日	大館市定住自立圏形成方針の変更について 議決(大館市議会 12 月定例会)
令和 7 年 3 月下旬	大館市定住自立圏共生ビジョンの変更の公表

8. 政策分野別事業一覧表

政策分野	施策区分	施策名	実施地域	形骸方針項目	基本目標(政策分野)			事業内容	成果指標(事業単位)			事業費(単位:千円)					補助事業・起債名等	備考	
					指標名	現状値(H5)	目標値(R11)		指標名	現状値(H5)	目標値(R11)	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度			
医療	①生活機能の強化	(ア)地域医療サービス体制の整備充実	全地域	第3条(1)(ア)	市立病院1日当入院患者数	206人(総合)	215人(総合)	循環型医療連携事業	あきたハートフルネットワーク	15件	20件	4,585	917	917	917	917			
					地域包括ケア(総合)	37人(総合)	39人(総合)	タヤビ診療事業	タヤビ診療(PM4:30~6:00(外部受診))	1,413人	1,500人	30,000	6,000	6,000	6,000	6,000			
					地域包括ケア(個別)	38人(個別)	38人(個別)	在宅医療推進事業	訪問診療、訪問看護	2,039人	6,040人	3,665,525	73,305	73,305	73,305	73,305	73,305		
					地域包括ケア(総合)	0人(総合)	4,000人(総合)	相互総合病院医療連携準備事業	高地区医療連携準備事業	1,804件	2,100件	600,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	①地域医療介護総合確保基金 ②地域医療介護総合確保基金 ③特定医療法人等による指定 ④病院企業債 100%	
イ福祉		(ウ)救急医療体制の充実	全地域	第3条(1)(ウ)	派遣協力医師の確保	51人	50人	大館市休日救急センター運営事業	休日救急センターの運営	12.1人	12人	223,565	45,713	45,713	45,713	45,713			
					救急搬送患者数	2,652人	2,800人	救急救命士養成事業及び高規格救急自動車の導入	救急救命士の養成者数	1人	7人(累計)	60,477	49,477	2,750	2,750	2,750	緊急消防援助隊整備費補助 補助費:基準額の1/2		
					認知症高齢者グループホーム施設整備	30ユニット(ユニット定員9人)	33ユニット	市立総合病院地域救急センター運営事業	市立総合病院地域救急センターの運営	7,873人	7,800人	39,500	7,500	7,700	7,900	8,100	8,300	地域救命救急センター運営補助 金:2/3	
					障がい者の地域生活移行者数	1人	1人	障害者福祉施設整備事業	グループホーム等設置及び既存施設の改修	270人	100人	—	—	—	—	—	—	—	①社会福祉施設等施設整備費補助金(国2/3県1/3)
ウ教育		(イ)子育て支援体制の強化	全地域	第3条(1)(イ)	待機児童数	3人(4/1現在)	0人(4/1現在)	子育てネットワーク構築事業	病児・病後児保育、子育て支援センター、つどいの広場	3施設	3施設	116,250	23,250	23,250	23,250	23,250	23,250	①子育て支援交付金 ②子育て支援事業補助金(県1/3市1/3) ③子育て支援事業補助金(県1/3市1/3) ④子育て支援事業補助金(県1/3市1/3)	
					—	—	スクールのセンター派遣事業	スクールのカウンセラーの人数	3名	3名	21,815	4,363	4,363	4,363	4,363				
					—	—	大館市農業者力化推進事業	作業効率的な向上や推進を目的とした省力化やスマート農業機器導入の支援	19台	20台	95,000	15,000	20,000	20,000	20,000	20,000			
					—	—	小規模農業者継続支援事業	小規模農業者継続支援事業の導入や更新を支援	100台	100台	25,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000			
エ産業振興		(ア)事業者の確保と所得向上	全地域	第3条(1)(エ)	新規就業者数	10人	12人	大館市水稲省力化実証栽培	節水型水稲直排や、ドローン化による栽培技術の確立	—	59所	40,000	8,000	8,000	8,000	8,000			
					農地確保率	60.6%	64.6%	大館市水稲省力化実証栽培	節水型水稲直排や、ドローン化による栽培技術の確立	—	59所	40,000	8,000	8,000	8,000	8,000			
					—	—	北内地帯プロモーション事業	北内地帯の付加価値向上と、市内外への認知度向上	5,000羽	5,000羽	27,495	2,495	10,000	5,000	5,000	5,000			
					—	—	農産物輸出プロモーション事業	海外消費者及び事業者への販路開拓	11トン	140トン	16,780	2,780	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000		
		(イ)林業生産基盤の整備充実	全地域	第3条(1)(イ)	人工林間伐面積(増計)	40ha	671ha	大館市森林整備事業	森林作業道開設費補助	125km	167km	16,882	882	4,000	4,000	4,000	4,000		
					再造林面積の増加(累計)	32ha	81ha	大館市森林整備事業	森林作業道開設費補助	69社	75事業所	35,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000		
					素材(9次)生産量(毎年)	4,848t	34,900t	大館市森林整備事業	森林作業道開設費補助	319ha	586ha	498,704	71,104	137,300	146,100	146,100	146,100	①森林環境保全推進支援事業補助金(国県:88%) ②林業成長産業化総合対策事業補助金(国:定額申請品目後) ③林業成長産業化総合対策事業補助金(国:2次交付金、いすゞ産林業) ④鹿角山林整備事業補助金(県:10/10)	
					—	—	大館市森林整備事業	森林作業道開設費補助	69社	75事業所	35,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000		
オ環境		(ウ)企業誘致及び地元企業支援による雇用の創出	全地域	第3条(1)(ウ)	製造品出荷額等総額	1,494億円	1,894億円	企業誘致促進事業	企業へのDX・GX支援	6件	2件	15,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	重点支援交付金(10/10)※ R7	
					—	—	中小事業者発達強化・革新事業(DX・GX推進事業)	企業へのDX・GX支援	1,000部	1,000部	9,250	1,850	1,850	1,850	1,850	1,850			
					—	—	首都圏物産展事業	首都圏イベント等への出展	44,000t	44,000t	5,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000		
					—	—	木質バイオマスの活用事業	木質バイオマスの活用(チップ、ペレット)生産量	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

